

### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、持続的な成長と収益力の向上、環境保護に貢献する技術・製品の提供、企業活動を通じて社会に益する存在であることを実現し、「経済」「環境」「社会」の調和がとれた社会的存在価値の高い企業グループを目指します。

#### (2) 中長期的な会社の経営戦略、目標とする経営指標ならびに対処すべき課題

今後の当社グループを取り巻く市場動向につきましては、今後とも中国・アジアなどの新興国において鉄道、水環境などの環境に配慮したインフラ整備や、欧米を中心に再生可能エネルギーの導入促進に向けた旺盛な需要が見込まれます。

こうしたなか、当社グループは、電気を自在に操り、電気機器の省エネルギーの中心的役割を果たす「パワーエレクトロニクス技術」に他社に先駆けて取り組んでおり、豊富な製品群と技術を有しております。

この当社グループの強みを、今後成長が見込まれる「エネルギー・環境」分野で発揮するため、平成24年3月期までの中期経営計画を策定し、その目標を「売上高7,500億円」、「営業利益率5.0%」、「海外売上高比率40%」と定めております。中期経営方針を①「エネルギー・環境」事業への注力、②テクノロジー重視のソリューションビジネスの展開、③中国・アジア市場を中心とした事業展開として、パワーエレクトロニクス分野をコアに持続的高収益事業グループを目指します。

#### 1) 「エネルギー・環境」事業への注力・ソリューションビジネスの強化に向けて

「エネルギー・環境」事業への注力、ソリューションビジネス強化の施策方針に伴い、平成23年3月期より事業運営の単位を次のとおり変更します。

(従来)

セグメント	サブセグメント
電機システム	ドライブ
	オートメーション
	産業プラント
	発電プラント
	工事
	器具
電子デバイス	半導体
	ディスク媒体
	感光体
リテイルシステム	自販機・フード機器
	通貨機器
	コールドチェーン機器
その他	

(平成23年3月期以降)

セグメント	サブセグメント
エネルギーソリューション	グリーンソリューション
	グリッドソリューション
環境ソリューション	産業ソリューション
	輸送ソリューション
	社会ソリューション
半導体	
自販機	
器具	
ディスク媒体	
工事・その他	

#### 2) グローバル事業の拡大に向けて

##### ① グローバル運営体制の構築

平成22年4月1日付で「中国」「アジア」「欧米」の海外エリア本社、ならびにこれらを統括するグローバル戦略本部を設置しました。全世界のエリア毎に現地マーケットに即した最適戦略やグローバルパートナー戦略を立案するとともに、人員投入、拠点立ち上げなど実行に向けた取り組みを早急に進めてまいります。

##### ② 中国・アジアを中心としたグローバル展開に注力

最大の成長市場である中国・アジア地域については最重点エリアと位置付け、人員の重点投入を図るとともに、研究開発拠点の設置や開発・営業・エンジニアリングなどの現地体制の立ち上げにより、成果の早期刈り取りを図ります。

#### 3) 人材の活性化

中期経営計画の達成には、従業員一人ひとりが本気でやり抜く意思と挑戦意欲を持って課題に取り組むことが不可欠であります。全従業員を対象とした「やりたい仕事」の自己申告、公募制度やグローバル人材の育成強化などに取り組み、グループ全体の活力を生み出し変革の原動力につなげます。